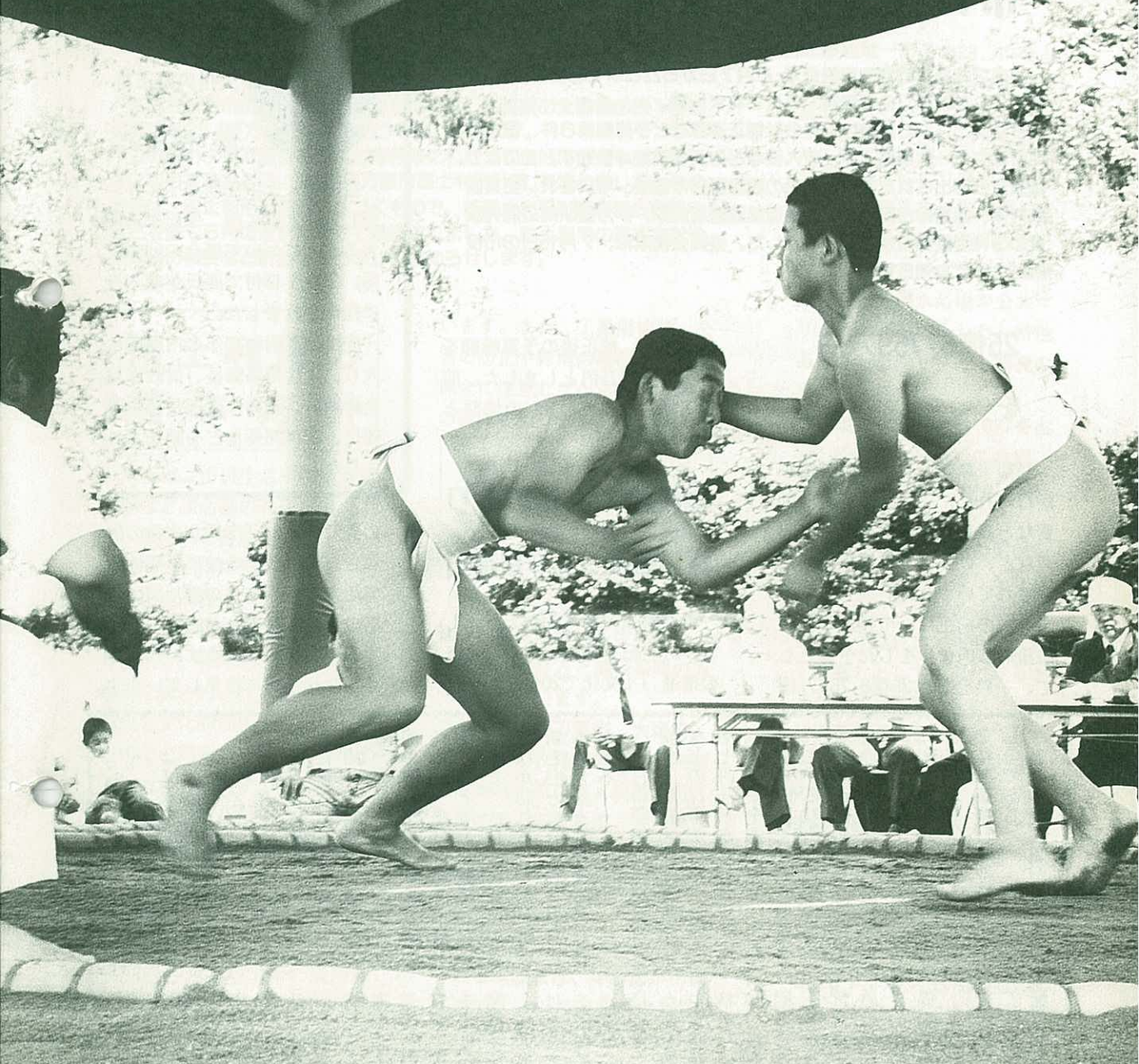


広報

いまり

No.437



立ち合いの瞬間に勝負をかける

少年相撲大会・中学生の部(6/3・関連記事13ページ)

'90  
7月

〈人口〉 男28,797人 女32,128人 計60,925人(前月比-41)〈世帯数〉17,357世帯(6月1日現在)



## 平成2年第2回定例市議会

# 市民センター建設へ着手

平成2年第2回定例市議会が、6月7日から22日まで16日間開かれ、提出された議案17件が審議、可決されました。

今回提出された議案は一般会計補正予算など予算議案6件、国土利用計画など一般議案7件、収入役などの人事議案4件です。このほか、議会から提出された特別委員会の設置議案が審議、可決され、企業誘致対策、国営総合農地開発・農道離着陸場対策、伊万里駅周辺開発調査の3特別委員会が設置されました。委員会構成は、7月15日の市役所日よりお知らせします。

### 25億8,759万円

## を 補 正

当初予算は、4月に市長選挙が行われたため、人件費や扶助費など義務的な経費と災害復旧費など、いわゆる骨格予算が編成されていました。

今回の補正は、市長選挙後の政策的な肉付けをした予算として、一般会計に25億8,759万円

を追加し、補正後の予算総額を158億6,272万円としました。前年同期に比べて4.9%の増額となっています。

## 個性的で文化の香り高い都市づくり目指し

予算編成の基本的な方針として「21世紀を翔ぶプロジェクトの推進」「文化で20世紀を有終

## 新しい収入役に

### 鹿 氏



大川内町市村

鹿保氏(59)

益田喜一氏の任期満了に伴い新しい収入役に鹿保氏を選任することについて議会の同意を得、7月1日付で鹿氏が収入役に任命されました。

鹿氏は、昭和30年に市役所に入り、生活相談課長、財政課長、企画課長、農林水産課長、産業部長、総務部長などを歴任されました。

の美で飾る」「市民が主体の信頼される市政」を柱に、個性的で活力ある、文化の香り高い都市の建設を目指した施策を展開することにしてあります。内容は4～9ページに特集しています。



も七月一日から七日までは「全国安全週間」で、この週間は昭和三年から実施されている歴史的行事といわれ、わが国の経済が昭和になつてめざましい発展を上げるに伴って工場での新しい労働災害が発生し、その規模も大型化してきたのでそれを憂慮して設けられたところである。

夏は気温のため心身の弛緩を生ずるので安全についてはまず各自の自分への気配りが大切である。(竹内)

夏休みといえは七月よりも八月のほうが長いにもかかわらず、また暑さは八月がきびしいためか、「真夏」は八月と思っている人が多いが、季節の便りをみれば夏の風物詩の七夕をはじめ、小暑・お盆・土用・大暑などともう七月で、八月になるともう立秋が訪れる。ただお盆は新と旧とに分かれ、市内でも七月盆と八月盆のところがある。

七月の年中行事を見ると安全・防犯・海の事故防止などの行事が多く、なかでも七月一日から七日までは「全国安全週間」で、この週間は昭和三年から実施されている歴史的行事といわれ、わが国の経済が昭和になつてめざましい発展を上げるに伴って工場での新しい労働災害が発生し、その規模も大型化してきたのでそれを憂慮して設けられたところである。

ける災害はそれだけにとどまらず、交通事故や火災、海難に加えて日本の六月、七月は梅雨、台風シーズンとなり自然災害も跡を断たず、国民ひとりひとりが生活環境その他日常生活の場が安全であるかどうかを反省し、これを習慣化する気運を高めるため「全国安全週間」の初日である七月一日を「国民安全の日」とすることが昭和三十五年五月閣議了解により決められた。交通事故や火災・海難にはそれぞれ安全や防止の日を設けて運動が展開されているが、夏の豪雨や台風には毎年六月のはじめに危険か所を調査し、その手当てや水防倉庫などの備品の点検を行い万全を期しているが、最近の気象は予測を上回るものが多く、一般の床下浸水など排水ポンプが異常なゴミで一時停止したために起こり、災害には片ときの油断もできないことを痛感させられた。



## 市国土利用計画決まる

## 秩序ある土地の高度利用

私たち6万市民が住んでいる伊万里市は、佐賀県の全面積の約1割に相当する254平方キロの面積(市土)を有しています。

この広いようでも限りある市土を将来にわたって良好に保全しつつ、有効に利用するために、市は「伊万里市国土利用計画」を定めました。この計画は、国土利用計画法に基づくもので、市国土利用計画審議会の答申などを経て6月の定例市議会で議決されました。市土利用の基本方針や地域別の概要など計画のあらましをお知らせします。

市土利用の  
基本方針

市土は、市民生活や産業経済活動など諸活動の共通基盤であり、限られた資源です。

市土の利用に当たっては、このことを前提に、公共の福祉を優先させ、自然環境の保全を図りながら、秩序ある土地の高度利用を総合的、計画的に行い、健康で文化的な生活環境の確保と市土の均衡ある発展を目指すことにしています。

利用区分別の  
基本方針

254キロに及ぶ市土を、農用地、森林、宅地、公共用地、河川など8項目に区分し、利用区分ごとの基本方向を定めています。

例えば、農用地にあっては、生産性の高い農業を推進するため、優良農用地の保全と国営総合農地開発事業などによる整備に取り組むことにより、農用地の高度利用を進めることにして

います。また、工業用地は、公害の防止や緑地の確保など環境保全に注意しながら、その用地の確保を図ります。

地域ごとの  
土地利用

市土を次の4地域に分け、それぞれ地域の特性を生かした土地利用のあり方と地域振興の方向を定めています。

**中部地域** 伊万里町、大坪町、牧島地区、大川内町

**北部地域** 黒川町、波多津町

**東部地域** 南波多町、大川町、松浦町

**西部地域** 二里町、東山代町、山代町

■**中部地域** 市域の18.6%を占める本地域は、中心部が市街地で、その周辺を含めた795%が都市計画用途区域です。

人口増、市街地拡大が予測されることから、土地の高度利用と都市機能の充実を図ります。一方、市街地を囲む牧島、大坪、大川内のなだらかな丘陵部は、都市的土地利用との調整を図りながら、農業

基盤の整備を進めます。また大川内山とその周辺で民間活力の導入によるリゾート開発を促進します。

■**北部地域** 市土の23.3%を占め、臨海部と背後地の山地で構成されています。

山間部は、国営総合農地開発事業などにより農業基盤の整備を進めます。沿岸部や湾を望む丘陵地を、海洋性レクリエーション・ゾーンと位置づけ、人工海水浴場や公共マリナーなどを核とした、特色ある伊万里湾リゾート開発の展開を図ります。

■**東部地域** 市土の31.6%を占め、松浦川水系沿いに水田、丘陵部に果樹園が開け、優れた農業地帯です。

今後とも農業基盤の整備を進め、優良農地の確保を図ります。また、地域の特性を生かした「農林業・複合リゾート地域」として位置づけるとともに、自然環境を保全しながら工業導入を計画的に進め、農業と工業の均衡ある地域振興を図ります。

■**西部地域** 市土の26.5%。旧産炭地で、臨海部は工業地帯、中部地域に隣接した地区は、一部市街化が進んでいます。

鉱害復旧事業や農業基盤整備などにより、生活環境や農業生産基盤の整備を図ります。

臨海工業基地形成とともに、内陸工業団地を整備します。

※計画のあらましを紹介しましたが、目標年次は平成12年で、人口7万5,000人を想定しています。詳しいことは、市総務部企画課(☎2111 内線402)へお尋ねください。



## 活力と創造に満ちた

# ふるさとづくりと人づくりを推進

さきに述べた3つの基本方針にそって、希望と活力を導く地域開発の基盤づくり・文化都市伊万里の宣言・市民的合意と活力を導く姿勢を基本とした市民参加の政策づくりを進めます。

具体的には、伊万里湾の貿易基地に加え、海洋性リゾート開発の促進。産地直送時代に対応した

21世紀の農業拠点づくり。伊万里駅周辺開発。市民センター建設や市民文化運動としての「伊万里学」の推進。市民が自由に話し合い、提言できる「コミュニティーサロン」の整備などを積極的に推進します。本年度の主な事業は次のとおりです。

(市長提案理由説明より抜粋)

## 産業の振興

豊かなくらしを支える

活力あるまちづくり

### /// 商工業の振興 ///

- 内陸型企業の誘致促進のための水源確保調査事業 412万円
- 第2工業用水道建設事業 4,558万円
- 既設工業用水道施設改良事業 5,900万円
- 伊万里湾海洋資源調査事業 500万円
- 地場産業振興センター建設促進協議会補助金 50万円
- 特産品企業化促進事業 200万円
  - 農畜産物の加工、保存技術の研究、開発

- 魅力ある商店街づくりのための商店街活性化推進研究会事業など 110万円

### /// 観光の振興 ///

- 伊万里夏まつり（仮称）開催事業 1,250万円
  - 古伊万里の積出港・伊万里津や焼き物など伊万里の特性を生かしたユニークな夏まつりを定着させ、地域活性化につなげるものです
- ふるさと伊万里デザイン構築調査事業 500万円
- 国際観光モデル地区整備事業 800万円
  - 白壁土蔵風の公衆便所を市街地に設置



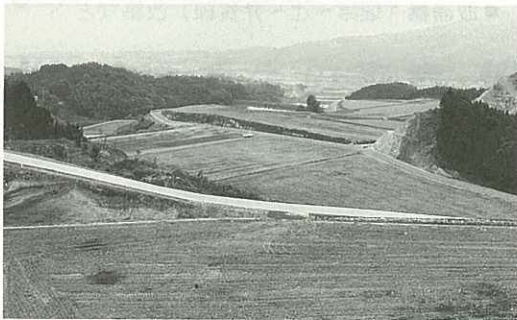
●陶板を張って伊万里の特色を出した大川内山の公衆便所。今度は市営駐車場に洋式トイレを備えた白壁装飾の公衆便所を設置します。

一般会計予算総額  158億6,272万円  (補正後の額)	民生費 35億2,516万円 対前年伸び率 (2.0%)	教育費 25億8,855万円 同 (13.0%)
1世帯当たり 91万6,761円	同 20万3,731円	同 14万9,601円

## 農業の振興

### ◆農業基盤の整備

- 地区再編農業構造改善事業 5,258万円
  - 滝野地区 農道整備
- 土地改良総合整備事業 1億1,215万円
  - 川内野・平山地区 暗きょ排水、農道整備
- 地域資源整備活用農業構造改善事業 6,646万円
  - 伊万里ふるさと村（農畜産物加工施設、ふれあい広場、焼き物作業場など）
- 国営総合農地開発事業 549万円
  - 試験ほ場設置、営農対策、生産組織等の育成



○国営事業のモデル団地として営農技術の改善、生産・出荷組織の育成等の事業が行われる大里工区。

- 小規模土地改良事業費補助金 4,000万円
- 県単ため池補修事業 2,000万円
- ◆農道離着陸場推進事業
- フライト農業流通情報システム調査 300万円
- 試験空輪対策事業など 340万円
- フライト産品育成強化事業 400万円
  - キヌサヤエンドウ、小ネギ、生しいたけ

### ◆営農、生産など農業経営

- 21世紀伊万里村づくり塾推進事業 100万円
  - 農業の技術革新と高付加価値化を目指し、佐

- 賀大学の協力で農業公開講座を開設します
- 若い農業者育成確保促進事業 208万円
- 特産品開発推進事業 80万円
  - カスミソウ、小ネギ、ハウスなし
- 家畜導入事業資金供給事業 1,150万円
  - 肉牛、乳牛の素牛生産の基盤づくり
- 温州みかん品質向上対策特別事業費補助金 300万円

## 林業の振興

- 林道整備事業（民有林林道・大川内～龍門線） 5,320万円
- 森林とのふれあい環境整備対策事業 2,500万円
  - 山菜薬草園、林間広場など
- 特用林産物生産施設整備事業補助金 850万円
  - チップ加工付帯施設

## 都市環境の整備

### 中核都市にふさわしい

### 機能的なまちづくり

## 市街地、公園緑地の整備

- 伊万里駅周辺開発事業 854万円
  - 計画区域8.4% 計画書作成など
- 立花台地開発事業 2億6,460万円
  - 宅地造成7.75% 136戸分

<p>総務費 同 21億9,189万円 (12.2%)</p>	<p>公債費 同 17億856万円 (-1.6%)</p>	<p>土木費 同 15億5,677万円 (-1.7%)</p>
<p>同 12万6,677円</p>	<p>同 9万8,744円</p>	<p>同 8万9,971円</p>



- 円造寺公園の整備 6,000万円
  - 浄水場跡地を生かした特色ある公園で、今年度は子どもの広場を整備します



○浄水場跡の“水の広場”円造寺公園。今年度子どもの広場を整備して完成します。

- 重橋～中山線 災害防除（法面保護）
- 辺地対策事業 5,000万円
  - 大曲～大野岳～原屋敷線 改良 = 237万円
  - 白野～原屋敷線 改良 = 96万円
  - 竹の古場～世知原線 改良 = 56万円
  - 竹の古場～世知原線 舗装 = 304万円
- 地域経済活性化緊急プロジェクト事業 2,400万円
  - 松島～瀬戸線 舗装 = 778万円
- 市単独事業 1億7,560万円
  - 改良 駒鳴～志気線ほか16路線
  - 舗装 川向～古子線ほか6路線
  - 原材料支給、舗装補修、側溝整備など
- 橋りょう整備事業 2,000万円
  - 波浦橋（畑津～辻～弁賀線）改築など

## /// 道路の整備 ///

- ◆都市計画道路の整備
  - 八谷搦～祇園町線 舗装など 2,260万円
  - 平尾～脇田線 用地買収、設計など 5,000万円
  - 陣内～白野線 用地買収など 5,440万円
- ◆市道の整備
  - 市町村道整備事業 6,500万円
    - 松島～瀬戸線 改良 = 253万円
    - 中山上～井野尾線 舗装 = 370万円
  - 緊急地方道路整備事業 1億9,600万円
    - 金武～腰岳線 改良 = 114万円
    - 高瀬～川西線 改良 = 173万円
    - 下平～上原線 改良 = 142万円
    - 多々良～木須西線 改良 = 64万円
    - 東分2号線 改良 = 61万円
    - 提川～川西線 改良 = 120万円
    - 提川～笠椎線 舗装 = 780万円
    - 宿1号線 災害防除（法面保護）

## 社会環境の整備

健やかで安全な暮らし  
ができる明るいまちづくり

## /// 生活関連施設の整備 ///

- 弁天市営住宅建設事業 7,436万円
  - 平成2～3年度 1棟 16戸
- ◆水道の整備
  - 上水道第8次拡張事業（給水区域の拡張）
    - 黒川・波多津地区 2億5,508万円
  - 簡易水道事業
    - 藤川内簡易水道新設事業 7,720万円

農林水産業費 対前年伸び率  
9億8,596万円 (-3.2%)



1世帯当たり 5万6,982円

災害復旧費 同  
8億9,003円 (13.9%)



同 5万1,438円

衛生費 同  
8億2,675万円 (8.0%)



同 4万7,781円



(平成2～3年度 62戸 300人)

- 配水管布設替(大川、浦の崎) 3,500万円
- 公共下水道事業 7億9,166万円
- 脇田污水幹線管きよ整備など



◎松島汚水中継ポンプ場完成予想図

### /// 環境衛生の充実 ///

- 伊万里・有田地区衛生処理組合 4,488万円
  - し尿処理場建設費負担金
- 伊万里を美しくする市民運動補助金 23万円
- 小規模下排水路整備事業費補助金 100万円

### /// 安全の確保 ///

#### ◆交通安全対策

- 歩道設置(畑津～辻～弁賀線など5路線)など 3,300万円
- カーブミラーなどの設置 950万円

#### ◆消防救急の充実

- 防火水槽新設事業 2基 840万円
- 消火栓新設事業 6基 90万円
- 消防団装備整備事業 1,536万円
  - 小型動力ポンプ付積載車 5台
  - 小型動力ポンプ 1台

#### ◆防災対策・災害復旧

- 準用河川改修事業(長浜川・金武川) 6,300万円
- 排水路整備事業など 850万円
- 農地・農業用施設災害復旧事業 2,000万円

### /// 社会福祉の充実 ///

- 市民センター(仮称)建設設計費 8,000万円
    - 福祉、保健、教養施設に加え、500人規模の会議が開催できるホールなどを備えた総合的な施設を、平成2～4年度にかけて伊万里小学校跡地に建設します。
- <計画概要> 建築面積 6,350㎡ 鉄筋コンクリート2階建 総事業費 24億8,700万円



◎市民センターの建設が計画されている伊小跡地

- 福祉の町づくり事業 54万円
  - ボランティア養成、活動推進
- 高齢者の生きがいと健康づくり推進モデル事業 362万円
  - 市民フォーラム、三世代健康まつり、高齢者巡回スポーツ教室など
- 保育園児のいまり童謡祭(仮称) 50万円
  - 郷土を愛する豊かな心を育む童謡祭
- 心身障害者(児)授産事業育成補助金 160万円
- 重度身体障害者住宅改善整備補助金 254万円

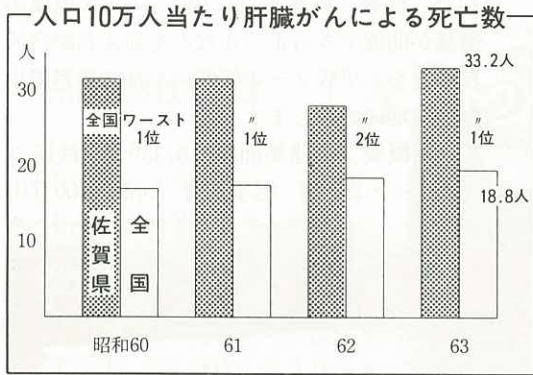
消防費	労働費	議会費
6億4,260万円 (8.7%)	3億6,444万円 (12.7%)	2億6,429万円 (5.9%)
		
同 3万7,138円	同 2万1,062円	同 1万5,274円



## 健康の増進

□肝疾患対策事業 488万円

- 佐賀県の肝臓がん、肝硬変などによる死亡率が全国的に高いことから、肝疾患検診を住民総合健診に取り入れ、早期発見、早期治療に努めます。



## 教育文化の振興

人間性豊かな  
市民を育てるまちづくり

## 学校教育の充実

◆教育内容の充実

- 学力向上対策委員会 154万円
- コンピューターによる教育支援システム（CA

I) の推進 70万円

□パソコン導入事業（41台 山代中ほか） 320万円



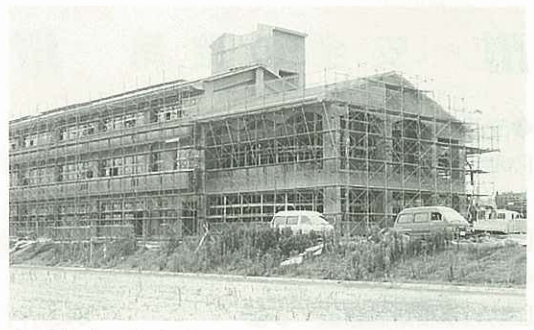
●パソコンを使つての数学の授業（山代中）

□外国青年英語指導助手招致事業 379万円

◆学校施設の整備

□新伊万里中（仮称）新築事業 3億9,136万円

- 平成3年4月開校にむけて、クラブハウス・柔剣道場を備えた屋内運動場や屋外運動場、テニスコート、部室などを整備します。



●建設中の新伊中。来年4月に開校します。

□校舎大規模改修事業など 8,215万円

- 二里小学校ほか

□給食センター調理場改修事業 700万円

商工費 対前年伸び率  
2億5,636万円 (-3.0%)



1世帯当たり 1万4,816円

諸支出金・予備費 同  
6,136万円 (-60.0%)



公営企業への出資金など

同 3,546円

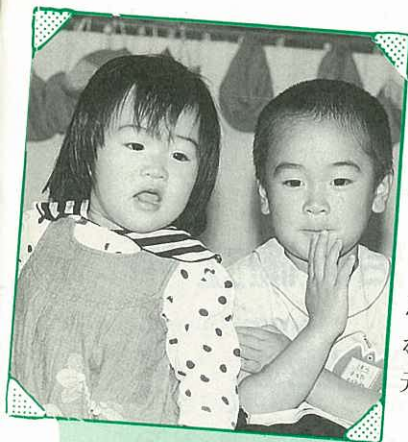
説明 平成2年度は、対前年同期に比べ7億4,629万円増えて、4.9%の伸びとなりました。

教育費が13%伸びていますが、これは小学校補修、新伊万里中建設、吉永家復元などによるものです。災害復旧費の13.9%は、土木施設災害と農地鉦害復旧などです。









## ★ わが家のPOPPO ★

まさおみ みさき  
丸田勝臣・美咲ちゃん  
(4歳8か月・1歳10か月)

とよかず  
臣和・由利さんの長男・長女  
いつもチョコチョコ。お兄ちゃん  
のまねばかりしています。これ  
からも、兄妹仲良く、明るく、  
元気よく、すごしてね。

(山代町鳴石)

# ほほえみ ひろは

この広場はみなさんのページです。  
あなたの声をお寄せ下さい。

※申し込みを順次受け付けています。

## 点訳奉仕の会 「きつつき」誕生

伊万里市に点訳奉仕の会「きつつき」(児島享子会長)が誕生しました。「きつつき」は、視覚障害者のために点字本を製作、提供するボランティアグループで、OLや主婦17人で5月31日に発足。まず障害者と交流を図りながら希望されるものから点訳を始めることなど活動方針を決めました。

市内には重度視覚障害者が100人以上いますが、点訳本が1冊もなく、市社会福祉協議会は昨年10月、点訳奉仕講習会



を開催し、ボランティアの育成につとめてきました。同グループは、講習会のあとも自主的に勉強会を続け、何かの役に立ちたいと今回正式に発足したものです。

同グループは、老人福祉センターで毎週第2～第4木曜日、午後1時から3時まで活動をしています。

※問い合わせは、児島会長さん(☎0003)へ。

## 郷土の文化財

### 輸入陶磁器



今回は中世(鎌倉時代から安土桃山時代まで)の遺跡、遺物について紹介しましょう。写真は東山代町浦川内の天神禰遺跡(14世紀初頭～15世紀中ごろ)から出土した中国製の青磁の碗です。外面には蓮弁文を、内面には草花文を片彫りしているものもあります。釉薬は濃い緑色をしています。

当時の中国や朝鮮半島から青磁や白磁などの碗や皿などが日本に輸入されました。これらの陶磁器を輸入陶磁器といい、その多くは中国浙江省、福建省、江南地方で製造されました。

伊万里市内では東山代町の山ノ寺遺跡、川内野遺跡、二里町の西尾遺跡などからも出土しています。

輸入陶磁器は海を渡ってきたものですが決して高級品というわけではなく、庶民の暮らしの中でも使われていたようです。

祭・祭・祭：伊万里の夏、どっちゃん祭り 8月11日(土)と12日(日)の2日間



あの人この人 No.84  
読者文芸(俳句)  
年間最優秀賞の  
せきほう  
萩原碩豊さん(63)



第21回佐賀新聞読者文芸年間賞の俳句部門で最優秀賞を受賞。

昭和39年、俳句をしていた友人と伊万里ホトトギス会の故森永杉洞さんに師事して、以来句歴26年。自然を心のままに詠んできた。

俳句との出会いは小学校5年生までさかのぼる。遠足で山登りをしたときに、あけびとりの

風景をありのままに詠んだ句「あけびとり 一寸先にあけびあり」が先生にほめられ、今でも印象に残っているという。

散歩が好きで「歩かないと俳句はできない」と1日に6, 7回近く歩く。故杉洞師と楠久川周辺を吟行(俳句を作りながら歩くこと)したことが懐かしく思い出される。技巧は嫌いで、見たもの、感じたものをそのまま句に表わしていく。

「俳句の楽しみは無心になれること。心のままを17文字に表現できたときがいちばん嬉しい。俳句に定年はないので、一生詠み続けていきたい」と受賞を機にさらに意欲を燃やしている。

「俳句の楽しみは無心になれること。心のままを17文字に表現できたときがいちばん嬉しい。俳句に定年はないので、一生詠み続けていきたい」と受賞を機にさらに意欲を燃やしている。

受賞句

闊へる羽音のみなる関鶏場



原 幸千穂さん(25)

元町(うお座、A型)

今日も青空…創立50周年の九州銀行に勤めています。

2、3か月に一度、中学のバスケットクラブの同級生が集まって食事をしたり、昔話に花を咲かせたりしているんですけど、これが今いちばんの楽しみです。

クッキーやタルトなどお菓子を作ったり、パッチワークのような小物を作るのが好きです。

講演 新しい図書館づくりの経験を生かして

利用しやすい、身近な図書館づくりを目指し、研究活動が続ける「図書館づくりをすすめる会」(岡田政昭会長、102人)主催の講演会が、6月10日伊万里公民館で開かれ、同会会員や図書館に関心のある人たち約50人が講師の話に熱心に耳を傾けていました。

この日講師に招かれたのは、太宰府市民図書館の初代館長で、現在、今年11月開館予定の筑紫野市民図書館長を務める坂井暉さん。図書館づくりについての経験も深く、「新しい図書館づくりの経験を生かして」というテーマで講演。「急がずに、行



政とタイアップして」や「利用者本位の運営を」「子どもが読む本は子ども自身に選ばせること」など、体験から得たノウハウを披露しました。講演後も出席者から質問が相次ぎ、熱心に話し合いが行われました。

四季の詩

御法座の田植やけせし顔ばかり  
瀬戸町早里原 ふさみ  
谷あひの山瀬の風にいにしへの  
音聞く如しわらぶき家見ゆ  
二里町川東 藤 道子







## あなたの歯、健康ですか



伊万里・有田地区歯科医師会（飯田正一会長、49人）主催の「市民の歯の健康フェア」が6月2日、伊万里玉屋で開かれました。

会場には、オーラルビジョンによるお口の中拝見コーナーや正しいブラッシングコーナー、相談コーナーなどが設けられ、子どもやお母さんたちにぎわいました。同フェアに併せて行われた「よい歯のコンクール」では、東山代小学校6年の草野 篤くら24人が選ばれました。

## カブトガニの産卵地を清掃

伊万里ライオンズクラブ（今井敬輔会長、72人）の会員40人と、牧島小学校（馬場崎満郎校長、140人）の5、6年生30人が6月14日、カブトガニの産卵地として市の天然記念物に指定されている木須町の多々良海岸を清掃しました。砂浜に打ち寄せられた空き缶やビニール袋、カキなどの貝殻を片づけて、産卵しやすいように砂をならしました。

カブトガニは、6月下旬から8月中旬にかけて、大潮を中心に満潮時の潮ののってついでやってきて、水深1メートル以内の砂浜で産卵するそうです。



## 胡弓……日中友好の調べ



5月9日、市民会館で「日中友好の調べ・趙 国良・胡弓の世界」のチャリティーコンサートが開かれました。国際ソープチミスト伊万里（小島ヒサ子会長）が認証3周年を記念して主催したものです。

中国の民族楽器、胡弓の演奏者・趙 国良さん、古琴の江 舟さん、楊琴の趙 勇さん、それにピアニストの徳田千佳子さんを迎えてのコンサート。繊細な胡弓の調べとピアノが見事に調和し、会場を訪れた1,000人の聴衆を魅了しました。コンサートの益金は、市国際交流協会などに寄贈されました。

## 郷土教室 吉野ヶ里を学ぶ

日本最大の環濠集落・吉野ヶ里遺跡を学び、郷土の文化財を考えようと、中央公民館主催の「市民郷土教室」が5月28日から3回にわたって開かれました。

講座は、市郷土研究会の原口静雄さんを講師に迎え、吉野ヶ里が存在した弥生時代の暮らしや文化などを中心に進められ、1回目は吉野ヶ里や県立博物館などを見学しました。また、同研究会の諸岡 均さんから、縄文時代ごろから矢じりなど生活用具として使われた腰岳産の黒曜石についての話もあり、40人の受講者は熱心に聴き入っていました。





# 少年相撲 豆力士200人が熱戦



◎中学生の大会(6/3)

6月3日と10日、国見台相撲場で小、中学生の少年相撲大会が開かれました。

相撲の普及と青少年の健全育成を目的に、市相撲連盟と防犯協会が主催したもので、今年は中学校3校、小学校13校が参加。お母さんや友達の大声援の中、約200人の豆力士は土俵せましと、熱戦を繰り広げました。

大会結果は、次のとおりです。

### <団体戦>

#### ●小学5年の部

- ①立花 ②大川 ③黒川

#### ●小学6年の部

- ①伊万里 ②黒川 ③二里

#### ●中学1、2年の部

- ①伊万里 ②黒川 ③国見

#### ●中学3年の部

- ①伊万里 ②国見

### <個人戦> (敬称略)

#### ●小5年 ①米岡俊哉(二里)

- ②副島賢次(大川内) ③梅村真治(大川)

#### ●小6年 ①片町 匠(伊万里)

- ②多久島洋一郎(二里)  
③久保川英彦(黒川)

#### ●中1年 ①田中彰貴(黒川)

- ②古竹優光(同) ③岩野寛(同)

#### ●中2年 ①太田 誠(伊万里)

- ②西尾義孝(同) ③田端孝

## 7月のスポーツ

8日(日)

- 東山代町民軟式野球大会  
7時半 東山代運動広場
- 大川内町子ども会ソフトボール大会  
8時 大川内小学校
- 牧島町民球技大会  
8時半 牧島小学校
- 大坪地区子ども会連合会ソフトボール大会  
8時半 大坪小学校

22日(日)

- 黒川町民球技大会  
8時 黒川小学校

26日(木)

- 大川町子ども会ソフトボール大会  
8時 大川小、中学校

29日(日)

- 大坪地区球技大会  
8時半 伊万里中学校

行(同)

- 中3年 ①緒方友洋(国見)  
②前田 晃(同) ③力武直成(伊万里)

市は、「市民1人1スポーツ」を推進し、各町に体育指導委員を配置しています。あなたのまちの指導委員さんをご紹介します。スポーツのことなら気軽に声をかけてください。

### ●牧島地区(左から)

弘川 信宏さん(30) 瀬戸町中通橋口忠次郎さん(40) 木須町木須西犬塚 伸裕さん(29) 瀬戸町早里

♥スポーツやレクリエーションに汗を流し、皆さんと楽しみましょう。

## 皆さんよろしく!

### あなたのまちの

## 体育指導委員です





## ふるさと創生 人材育成事業 海外派遣団員募集

ふるさと創生人材育成事業で、次代の伊万里を担う青年を海外へ派遣します。

諸外国の産業、文化などの研修視察のなかから、世界の中の伊万里を見つめ直し、広い視野をもって地域に貢献できる人材の育成を行うものです。

- 日 程 10月11日～10月20日
- 訪問先 オランダ、西ドイツ、

イギリス、フランス

- 募集人員 10人
- 資格 平成2年4月1日現在で、満25歳～満40歳の男女
- 参加料 無料（ただし、渡航手続き費用は本人負担）
- 受付期間 7月16日～8月4日
- 申込み・問い合わせ先 市企画課（☎②111内線403）か各町公民館

## 農地の長期貸付に

### 奨励金

農業の経営規模の拡大と生産性の高い農業構造を確立するため、60歳未満で2ha以上耕作している農家へ農地を長期間貸した場合、土地所有者に対し奨励金（推進費）が支給されます。

詳しいことは、市農林水産課農政係まで（☎②111内線377）

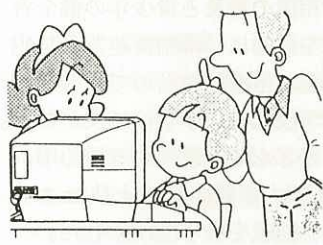


お米はこの看板  
ある  
お米屋さんで

## 親子パソコン・ワープロ教室

親子でふれあいながらパソコン、ワープロの技術を習得し、仲間づくりをしませんか。

- 期 間 7月22日～8月11日  
毎週月、火、木、金  
昼間コース 13時半～15時半  
夜間コース 18時半～20時半
- 対象者 市内の小学4年から  
中学3年までとその保護者
- 定 員 各コース9組
- 受講料 無料（ただし、教材



費500円)

- 会 場 中央公民館
- 申込期限 7月16日（月）
- 申込み・問い合わせ先 中央公民館（☎②7105）

## 婦人就業のための ワープロ講習会

佐賀県婦人就業援助センターは、婦人が有利な条件で就職できるように、次の日程でワープロ講習会を開きます。

- 科 目 ワープロ
- 日 時 8月21日～9月21日  
21日間 10時～15時15分
- 会 場 市民会館
- 定 員 30人
- 受講料 無料（ただし、テキスト代は実費負担）
- 締 切 8月8日（水）
- 申 込 市民相談室に用意している受講申込書で申し込んでください
- 申込み・問い合わせ先 市役所市民相談室  
（☎②111 内線226）

## ＜重度心身障害者・母子家庭＞

### 医療費助成の更新手続きを

（☎②111 内線262）

重度心身障害者医療費助成、母子家庭医療費助成を受けている人は、毎年受給資格の更新が必要です。次の要領で更新手続きを済ませてください。

- ＜重度心身障害者＞
- 期 間 7月16日～31日
- 持参するもの 印鑑、保険証、身体障害者手帳、療育手帳、受給資格証
- 受 付 福祉事務所福祉係

### ＜母子家庭＞

- 期 間 7月16日～31日
- 持参するもの 印鑑、住民票謄本、所得証明書（平成2年1月2日以降転入の人だけ）、更新申請書、受給資格証
- 受 付 福祉事務所婦人児童係（☎②111 内線257）
- ※新規認定申請される人は、両方とも随時受け付けています。



## 外国人講師の 初級英会話教室生徒募集

市は、語学学習を通じ、生きた交流を行うことで、市民の国際交流への意識を高めてもらおうと、「初級英会話教室」を開きます。

- 対象者 小中学生以上の伊万里市民(20人以内)
- 期間 8月1日～31日  
1週5日間(月曜～金曜日)  
1日10時～12時の2時間
- 会場 市民会館2階会議室

- 講師 市内の外国人講師
- 受講料 無料(ただし、教材費2,000円程度は個人負担)
- 申込期間 7月10日～17日
- 申込先 市国際交流協会事務局(市役所国際交流室内)へ直接お出でください。電話での受け付けはできません
- 問合せ先 市国際交流室内 国際交流協会事務局(☎2111 内線409)

## 今月の市民相談

場所:市民相談室10時～15時

### 無料・秘密厳守

- 法律 6(金)19(木)
- 社会保険 6.13.20.27(金)
- 交通事故 10.24(火)
- 行政 18(水)
- 人権 3.17(火).25(山代公)
- 身障者 23(月)
- 青少年 26(木)
- 消費生活 2.9.16.23.30(月)
- 婦人就業 4.11.18.25(水)

## 児童扶養手当制度が変わります

母子家庭になって5年以上なるのに、手当を申請されていない人は、8月1日から時効で手当を受け取れなくなります。

まだ申請されていない人はお急ぎください。

- 申請・問合せ先 市民課年金係(☎2111 内線220・215)

## 緑のオーナー募集

武雄営林署は、緑のオーナーを募集します。1口50万円で出資し、立木を伐採するとき、口数に応じて分取する制度です。

- 場所 山代町東分
- 対象木 ひのき 樹齢27年
- 伐採時期 平成25年
- 募集口数 12口
- 申込期限 7月31日(火)

※詳しいことは、武雄営林署へお尋ねください。

(☎0954-23-2138)

## 7月は社会を明るくする運動月間

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

次代を担う少年を非行から守り、非行に陥った少年の立直りを助けるため、地域に理解と協力の輪を広げましょう。

—主唱— 法務省

伊万里地区保護司会

## 7月の市民会館行事

- 8日(日)10時 無料  
婦人会文化祭
- 11日(水)13時半 無料  
社会保険事務説明会
- 14日(土)14時半 無料  
ピアノ発表会(高田)
- 15日(日)12時 無料  
ピアノ発表会(徳田)
- 18日(水)9時半 無料  
第36回佐賀県公民館研究大会
- 27日(金)10時半、12時半、14時半  
子ども映画 当日700円
- 29日(日)12時半 1,500円  
チャリティー小曲舞踊会
- 30日(月)18時 2,500円  
第4回国際交流の夕べ

## 雇用促進のための融資制度

雇用促進事業団は、事業主や団体が、人材の確保や従業員の定着を図る目的で、社宅や保養所、テニスコート、職業訓練施設などを整備したり、高齢者が働きやすくなるように作業場などを改善されるとき、その資金

を長期、低利で融資します。

- 融資の種類 労働者住宅設置、福祉施設設置、職業訓練施設設置、通年雇用設備設置、高齢者職場改善
- 問い合わせ先 佐賀雇用促進センター(☎0952-26-9498)

問い合わせ先:市消防本部予防課(☎234311)



